

会員(選手)の皆様 関係者の皆様

先週『Deaf Tennis 2024 Global Challenge』についてご説明。

先週にJDTA選手権大会に参加された皆様大変お疲れ様でした。
この日は猛暑日もあって、選手たちの怪我や熱中症など心配もありましたが、何事もなく無事に終わりました。

さて、本題ですが2024年11月2日から5日まで『Deaf Tennis 2024 Global Challenge』を有明テニスの森公園テニスコートで開催します。
閉会式にて、広報理事の梶野から報告いたしました時間が短く説明が不十分でしたので、改めて説明させていただきます。

これまで国内で世界大会は開催したことがありません。今大会が日本で開催するのは初めてです。
2025年11月には、デフリンピック開催される予定で運営するにあたり海外選手をおもてなしをしなければなりません。
現在、東京都と共同で準備を進めてますが、デフリンピック本番において『東京2020オリパラ』と違って、デフ選手の試合を実践してみないとどんな支障が起きるか想定できないことから、プレ大会を実施することに至りました。
デフ国際大会を実践し、少しでも支障や準備の負担を軽減したい考えです。

また、選手たちが来年『東京2025デフリンピック』に向けて、十分、力を発揮するために、海外選手(オーストラリア、ドイツ、中華台北)を招待しての前哨戦でもあります。東京2025デフリンピックの開催地である有明テニスの森で試合慣れし、本番に備えてほしいということで『Deaf Tennis 2024 Global Challenge』を開催することに致しました。

『Deaf Tennis 2024 Global Challenge』を開催するにあたり、当然のことながら運営資金が必要になってきます。

東京都からの補助金だけでは、財務面で非常に厳しいため、
選手のみなさん、それぞれサポートいただいている会社、大学、サークル、デフテニスOBOG、テニス関係団体や個人などに大会への広告、寄付の協力を準備金として積立したい考えです。
選手のみなさんが、グローバルチャレンジ2024大会を必ず実現して、東京2025デフリンピックに繋いで、デフテニス日本代表を応援しましょう！
みなさんの周りの方々に、一人一人からの支援をお願いしたいところでございます。

一般社団法人 日本ろう者テニス協会
理事長 森本 尚樹